

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(1) 安定した雇用の創出			施策		① 魅力ある生産業(農・漁・工業)の振興				
施策の内容	○付加価値の高い農作物の選定及び導入の促進	○6次産業化の促進に向けた必要な支援の在り方	○農業経営の近代化など農業経営への支援	○漁業用施設の有効活用							
担当課(係)名	産業環境課 農林水産係	産業環境課 農林水産係	産業環境課 農林水産係	産業環境課 農林水産係							
取組状況 (平成28年度)	優良種苗補助金の実績値が818,290円となった。	農作物の生産増に向けて支援した。	優良農機具補助金の実績値が334,143円となった。	ハリーー大会を実施した。							
取組状況についての課題等	—	—	—	—							
今後の展開	引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。							
KPI(重要業績評価指標)											
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値								
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)				
農家数(専業・兼業)	26戸(H26年)	29戸(H31年)									
漁業就業者数	10人(H25年)	11人(H31年)									
農業助成事業利用件数	949件(H27年)	1,044件(H31年)	949件	1,015件							
漁業助成事業利用件数	2件(H27年)	10件(H31年)	2	3							
委員会の評価	順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。										

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(1) 安定した雇用の創出		施策		② 活気溢れる商業環境の形成				
施策の内容	○商工会等への支援	○各種イベントの支援	○かでな元氣プロジェクト事業	○地域商業振興事業 (地域商品券事業)	○優良特産品等の推奨					
担当課(係)名	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係					
取組状況 (平成28年度)	産業団体育成補助金の実績値が9,532千円となった。	ビアフェスタ、エイサーまつり、泡盛まつりを支援した。	事業者立地支援事業、やる気支援事業、イルミネーション事業に補助した。	2期計12,000,000円分の商品券発行を支援した。	4品を新たに推奨認定し、また新メニューが加わった品もあり内容が充実した。					
取組状況についての課題等	—	—	数字の伸びが低い事業に対する取組方法。	小規模店舗に消費をより循環させる仕組みづくり。	事業者の撤退等により、4品が推奨取消となった。					
今後の展開	引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。	事業内容を商工会と協議しつつ、引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。	引き続き事業を推進する。					
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
優良特産品等の品数	27品(H27年)	30品(H31年)	27品	27品						
年間販売額(商業)	8,720百万円(H26年)	9,000百万円(H31年)	—	—						
		実績値								
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。								

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(1) 安定した雇用の創出		施策	③地域資源を活用した観光産業の振興	
施策の内容	○道の駅「かでな」などの観光拠点施設の機能拡充	○うたの日コンサートなどの各種イベントの創出	○情報通信産業雇用奨励金	○情報通信産業借賃補助金	○町民の家の拡充機能	
担当課(係)名	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	産業環境課 商工振興係	社会教育課 社会教育係	
取組状況 (平成28年度)	駐車場の実施設計を行った。	うたの日コンサートの支援や野國總管まつりを実施した。	1件の実績となった。	1件の実績となった。	—	
取組状況についての課題等	当初の計画から遅れが見られる。	イベントの創出が雇用に繋がっているかの検証が困難である。	申請は5件以上あるが、継続雇用に繋がっていない。	1社の撤退があった。制度周知を行い、立地に繋げる必要がある。	嘉手納運動公園の全体的な整備計画が必要である。	
今後の展開	平成31年度中の供用開始を目指す。事業を推進する。	引き続き事業を推進する。	引き続き事業を推進する。	引き続き事業を推進する。	関係課と連携し、機能拡充に努める。	

施策の内容	○嘉手納野球場の機能拡充	○屋良城跡公園の再整備	○比謝川緑地広場の整備	○観光協会の設置検討	○対米請求権助成事業の活用推進	
担当課(係)名	社会教育課 社会教育係	都市建設課 都市計画係	都市建設課 施設建設係	産業環境課 商工振興係	企画財政課 企画推進係	
取組状況 (平成28年度)	—	公園内の墳墓調査を実施した。	関係機関と協議を行った。	—	音楽でまちづくり実行委員会、カデナ・パフオーケストラ・アーススタジオ、月読み大会実行委員会を推薦し、月読み大会実行委員会が助成を受けた。	
取組状況についての課題等	嘉手納運動公園の全体的な整備計画が必要である。	所有者不明の墳墓が多く、墓地埋葬法に基づく改葬が必要である。	管理手法について関係部署との協議が必要である。	—	推薦可能と思われる取組団体へ呼びかけているが、なかなか申請まで至らない。	
今後の展開	関係課と連携し、機能拡充に努める。	墳墓補償・改葬と併せて実施設計を行う。	平成29年に実施設計、平成31年から整備工事を行う予定である。	設立に向けて検討する予定である。	引き続き事業周知に努め、書類作成等のサポートを行いながら申請を促す。	

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(1) 安定した雇用の創出		施策		③地域資源を活用した観光産業の振興				
施策の内容	〇地域間連携・交流イベント助成事業の活用推進									
担当課(係)名	企画財政課 企画推進係									
取組状況 (平成28年度)	沖縄県全島角力協会嘉手納支部、商工会青年部を推薦し、助成を受けた。									
取組状況についての課題等	双方とも定例化した事業であり毎年申請が見込まれるため大々的な周知・募集は行えない。									
今後の展開	双方へ募集案内するとともに新規問合せの際は配分調整を含めて検討する。									
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値							
道の駅「かでな」の来訪者数	50万人(H24年)	70万人(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
スポーツキャンプ数	8件(H27年)	10件(H31年)	516,827人	520,581人						
			9件	13件						
委員会の評価	全体として施策の展開が認められKPI達成の見込みもあるものの、個別の取組で内容に遅れが見られる。より効果的な施策の展開に向けて検討されたい。									

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(1) 安定した雇用の創出		施策		④雇用対策の充実				
施策の内容	○就職相談の実施	○高齢者への 就業支援活動								
担当課(係)名	産業環境課 商工振興係	福祉課 社会福祉係								
取組状況 (平成28年度)	総合就職相談窓口、就職 セミナーを実施した。	県が設置する自立相談支 援機関と連携し、就労支 援に繋げている。								
取組状況に ついての課題等	失業率改善の影響か、利 用者数が減少傾向にあ る。	—								
今後の展開	事業の継続を含めて施策 内容の検討を行う。	引き続き支援を行う。								
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値							
高齢者の就労人口	240人(H22年)	290人(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
生活困窮者自立支援制度 活用就労者数	1人(H27年)	5人(H31年)	342人(平成27年度国勢調査)							
就職相談窓口利用者の就 職率	11.5% (H26年度)	12.0% (平成31年度)	5人	7人						
			6.72%	8.96%						
委員会の評価	順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。									

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(2) 住み良いまちの創出		施策		① 良好な住環境の整備	
施策の内容	○密集市街地整備	○町営住宅等の 住戸数確保	○嘉手納町住環境整備事 業の推進	○住宅リフォーム支援	○草木等のチップ化事業 の推進		
担当課(係)名	都市建設課 都市計画係	都市建設課 都市計画係	都市建設課 都市計画係	都市建設課 都市計画係	産業環境課 環境衛生係		
取組状況 (平成28年度)	住民協議会の組織化を 行った。	水釜第二町営住宅建替基 本計画の策定を推進し た。	定住支援制度の構築を 図った。	42件のリフォーム工事に 対して支援した。	557tの草木を回収した。ま た148人へチップを配布し た。		
取組状況に ついての課題等	従前居住者用受血住宅の確保、 生活再建策の確立および借地 権に関するルール作り。	大津波浸水想定区域であ るため、防災上の対策を 講ずる必要がある。	事業効果を高める為、わ かりやすく制度を周知する 必要がある。	事業開始から5年経過し需要が 落ち着いたので、今後は制度拡 大拡充を検討する必要がある。	チップの品質向上。		
今後の展開	道路基本設計の実施、補償 調査および従前居住者用受 血住宅の検討を行う。	敷地調査(平成29年度)、基本設 計(平成30年度)および実施設 計(平成31年度)を行う。	広報誌やホームページ等 を活用して制度利用を促 し、定住人口増を目指す。	状況を勘案しながら引き 続き事業を推進する。	良質のチップをより多くの 町民へ配布することで、資 源の好循環を図る。		

施策の内容	○家庭用電気式生ごみ処 理機補助金制度	○地球温暖化防止実行計 画の推進					
担当課(係)名	産業環境課 環境衛生係	産業環境課 環境衛生係					
取組状況 (平成28年度)	広報誌やホームページで 募集案内を行い、4件の実 績となった。	第2次嘉手納町地球温暖 化防止実行計画に沿って 実行した。					
取組状況に ついての課題等	機器自体が高額になり、 申請者数が減少傾向にあ る。	温室効果ガス(主に二酸 化炭素)の削減目標5%の 達成。					
今後の展開	検証を行う。	削減目標に向けた具体的 な取り組みを提案する。					

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(2) 住み良いまちの創出			施策		① 良好な住環境の整備		
KPI(重要業績評価指標)									
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値						
	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)				
空家数	97戸(H27年)	93戸(H31年)	—						
空地の箇所数	343箇所(H27年)	326箇所(H31年)	—						
嘉手納町への定住意向	76%(H27年)	80%(H31年)	—						
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続き事業を推進されたい。							

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(2)住み良いまちの創出		施策		②地域コミュニティの活性化	
施策の内容	○コミュニティーセンターや文化センター等の地域活動拠点の整備、拡充、活用の促進			○地域コミュニティ組織に対する助成、活動支援	○図書館の機能とサービスを向上、ブックスタート事業の推進や館内行事の充実	○嘉手納運動公園など都市公園の計画的な整備	
担当課(係)名	社会教育課 文化振興係	総務課 管財防災係		都市建設課 施設管理係	中央公民館 町立図書館	都市建設課 都市計画係	
取組状況 (平成28年度)	文化センターの映像機能向上実設計を行った。			美化ボランティア団体への活動費助成について10件の実績となった。	ブックスタート事業の受取り率が91%となった。	都市計画公園(街区公園)である嘉手納公園の基本設計を行った。	
取組状況についての課題等	各種イベントに対応できるよう早めの映像機器設置に努める。			ボランティアなので活動の実施・継続を強制できない。	蔵書の充実および館内行事への集客。	公園機能向上を図りつつ、周辺緑地等と調和のとれた整備内容を検討する必要がある。	
今後の展開	映像設備の充実により、施設の稼働率・集客率向上を図る。			平成29年度に北区の、平成31年度に西浜区のコミュニティセンター竣工を予定している。	引き続き広報誌等で公募し、事業を推進する。	実施設計(平成29年度)、補償調査(平成30年度)および補償・整備工事(平成31年度)を行う。	

施策の内容	○障害福祉サービスや地域生活支援事業の充実						
担当課(係)名	福祉課 障害福祉係						
取組状況 (平成28年度)	社会福祉協議会と連携して町内大型商業施設で障害者週間イベントを実施した。また障害児の保護者を中心としたサロンを開催しコミュニティの場の創出に努めた。						
取組状況についての課題等	障害者理解の促進。						
今後の展開	引き続き社会福祉協議会と連携してイベントを推進するとともに、サロンの継続した周知・開催を図る。						

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(2)住み良いまちの創出		施策		②地域コミュニティの活性化			
KPI(重要業績評価指標)									
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値						
地域主体の事業実施回数	50回(H27年)	60回(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)		
			50回	58回					
			7団体	10団体					
嘉手納町公共施設美化ボランティア助成金の利用団体数	7団体(H26年)	10団体(H31年)							
図書館利用者数	28,199人(H26年)	31,000人(H31年)	27,326人	25,763人					
委員会の評価			順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。						

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(2) 住み良いまちの創出		施策		③文化・スポーツ事業の推進				
施策の内容	○各種スポーツ団体や嘉手納町に訪れるアロススポーツ団体等との連携・協力し、各種イベントを開催	○屋良城跡公園や比謝川等の公園の整備	○町民協働・参画型の文化イベントを企画、運営							
担当課(係)名	社会教育課 社会教育係	都市建設課 都市計画係	社会教育課 文化振興係							
取組状況 (平成28年度)	町民スポーツレクリエーション大会、横浜DeNAベイスターズ少年野球教室等を行った。	公園内の墳墓調査を行った。	町民主体による音楽祭の計画に着手した。							
取組状況についての課題等	イベント数は増加したが参加者が減少傾向にあるイベントが見られる。	所有者不明の墳墓が多く、墓地埋葬法に基づく改葬が必要となる。	実行委員会組織の設立およびイベント内容の決定等。							
今後の展開	スポーツ推進委員や各種団体、関係課と連携してイベントを周知し、参加者増に努める。	墳墓補償や改葬と併せて実施設計を行う。	例年行事として「かでな音楽祭」を実施する。							
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値							
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
文化イベント来場者数	11,279人 (H26年度)	12,700人 (H31年度)	4,706人	9,008人						
スポーツイベント数	7回(H27年)	9回(H31年)	7回	8回						
委員会の評価	KPI文化イベント来場者数については文化センターのリニューアル工事や座席数減少の影響が考えられ、全体として順調な施策の展開が認められる。引き続き事業を推進されたい。									

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3) 結婚・出産・子育て環境の充実			施策		①結婚・出産支援の充実				
施策の内容	○母子保健事業(母子(親子)健康手帳交付、妊婦健康診査受診券の交付・妊婦健康診査費の助成、個別相談)	○特定不妊治療助成金	○結婚支援事業 (街コン：商工会)								
担当課(係)名	子ども家庭課 母子保健係	子ども家庭課 母子保健係	産業環境課 商工振興係								
取組状況 (平成28年度)	親子健康手帳の交付実績162件、また妊婦健診の公費負担を行った。	助成実績9件となった。(実人数8名、述人数9名)	予定通り開催され200名の参加実績となった。								
取組状況についての課題等	—	—	—								
今後の展開	引き続き支援を行う。	引き続き支援を行う。	引き続き事業を推進する。								
KPI(重要業績評価指標)											
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値								
婚活イベント開催数	年1回	年1回定期開催 (H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)				
婚活イベント参加者数	154人(H27年)	200人(H31年)	1回 154人	1回 200名							
結婚相談の開始	—(H27年)	結婚相談の開始 (H31年までに)	—	—							
妊婦健診受診者数(延数)	694件 (H24年度)	750件 (H31年度)	777件	709件							
養育支援訪問件数	—(H27年)	1件(H31年)	—	—							
委員会の評価	順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。										

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3) 結婚・出産・子育て環境の充実		施策		②子どもの健康支援			
施策の内容	○乳幼児健診等の母子保健事業の充実	○未熟児などへの支援体制がとれるよう、専門機関との連携強化	○町独自の子どもの医療費助成などの充実	○食育に関する普及啓発					
担当課(係)名	子ども家庭課 母子保健係	子ども家庭課 母子保健係	子ども家庭課 母子保健係	町民保険課 健康予防係					
取組状況 (平成28年度)	各健診を年2回行った。(乳児一般、1.6歳児、3歳児、ニコニコ歯科、フオロー)	新規1件の実績となり、養育医療機関との調整を個別に行った。	平成26年度より自動償還方式を導入している。	放課後ミニ食育教室2回、かでなっこ食育教室2回、おやこの食育教室1回行った。					
取組状況についての課題等	—	—	—	食育教室の回数を増やしてほしいと要望がある。					
今後の展開	引き続き事業を推進する。	引き続き支援を行う。	平成30年度より現物給付に伴うペナルティが廃止され、県のことども医療費制度改正に伴い本町の制度も改正する可能性がある。	平成29年度は夏休みになっちゃんルームでの食育教室(2回)を予定。					
KPI(重要業績評価指標)									
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値						
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)		
MRⅡ期接種率	88.7%(H26年度)	95.0%(H31年度)	87.6%	85.9%					
おたふくかぜワクチン接種率	72.9%(H26年度)	75.0%(H31年度)	74.3%	81.3%					
乳児一般健診	91.2%(H26年度)	95.0%(H31年度)	89.7%	89.5%					
1歳6ヶ月児健診	90.7%(H26年度)	94.0%(H31年度)	86.4%	90.3%					
3歳児健診	92.0%(H26年度)	92.0%(H31年度)	87.9%	90.5%					
ニコニコ歯科健診	69.4%(H26年度)	92.9%(H31年度)	69.9%	73.3%					
フオロー健診	59.6%(H26年度)	100.0%(H31年度)	71.4%	53.8%					
委員会の評価	順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。								

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3)結婚・出産・子育て環境の充実		施策		③就学前教育・保育の充実	
施策の内容	○認可外保育施設の認可化	○各種特別保育事業への補助	○認定こども園の実現に向けた事業の推進	○保育所、幼稚園、小学校間の連携を強化			
担当課(係)名	子ども家庭課 保育支援係	子ども家庭課 保育支援係	子ども家庭課 保育支援係	子ども家庭課 保育支援係	子ども家庭課 保育支援係	教育指導課 教育指導係	
取組状況 (平成28年度)	1園の認可化を行った。(第3まきら保育園)	—	平成29年度の開園に向けて建設中である。	平成27年度より保育士1名を幼稚園へ人事異動した。	3年保育推進委員会を開催した。		
取組状況についての課題等	待機児童ゼロにはなっていない。	—	—	—	保育所、幼稚園、小学校の職員同士の交流。	職員が集う場を設け、連携にあたっての情報交換を行う。	
今後の展開	希望があれば引き続き認可化を推進する。	状況を確認し、対応したい。	保育所の建替え時には認定こども園を検討する。	引き続き積極的に人事交流を行い連携強化する。			

施策の内容	○保育料の補助制度拡充		○公立幼稚園における3年保育の実施(H28年より嘉手納幼稚園、H29年より屋良幼稚園)			
担当課(係)名	教育指導課 教育指導係	教育指導課 教育指導係				
取組状況 (平成28年度)	保育料について他市町村との比較検討を行った。		嘉手納幼稚園での3年保育を開始した。			
取組状況についての課題等	保育料の価格設定。		各クラスの定員の設定および3～4歳児の給食提供。			
今後の展開	引き続き調査検討を行う。		屋良幼稚園での3年保育実施を推進する。			

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3) 結婚・出産・子育て環境の充実		施策		③就学前教育・保育の充実	
KPI(重要業績評価指標)							
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値				
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)
1号認定施設の定数員	116人(H27年)	170人(H31年)	150人	195人			
2号認定施設の定数員	160人(H27年)	268人(H31年)	160人	160人			
0歳の3号認定施設の定数員	37人(H27年)	55人(H31年)	37人	33人			
1・2歳の3号認定施設の定数員	129人(H27年)	188人(H31年)	129人	135人			
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。					

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3)結婚・出産・子育て環境の充実		施策		④学習の機会の創出	
施策の内容	○小学校等老朽化が見られる教育施設の整備	○嘉手納町・大山町児童交流事業推進	○秋田県大館市での「学習交流体験事業」の継続	○秋田県大館市より「教職員招聘事業」の継続	○ハワイ短期留学派遣事業の推進		
担当課(係)名	教育総務課 教育施設係	社会教育課 文化振興係	教育指導課 教育指導係	教育指導課 教育指導係	社会教育課 文化振興係		
取組状況 (平成28年度)	屋良幼稚園の建替事業が完了した。	夏に大山町児童16名を受入、冬に嘉手納町児童(小学5年)16名を派遣した。	10月11日～10月15日に事業を実施した。	9月6日～9月10日に事業を実施した。	中高校生7名を派遣し、異文化交流を図った。		
取組状況についての課題等	嘉手納小学校屋内運動場の建替えが年度内完成できなかった。	—	児童生徒や引率教師が体験した内容の普及。	継承した指導技術の継続した実践。	応募者数に対して派遣枠が少ない。		
今後の展開	平成29年より屋良小学校の建替事業を行う。(平成31年供用開始予定)	交流内容の見直しについて検討を行う。	平成31年度までの交流が決定しており、引き続き事業を推進する。	平成31年度までの交流が決定しており、引き続き事業を推進する。	派遣枠の拡充検討およびプログラムの新規開拓を検討する。		

施策の内容	○英語検定受験料補助事業の推進	○嘉手納外語塾の運営	○奨学金等の利用促進	○幼小中一貫した情報教育や英語教育の推進
担当課(係)名	教育指導課 教育指導係	嘉手納外語塾	社会教育課 文化振興係	教育指導課 教育指導係
取組状況 (平成28年度)	中学生227名に受験料を補助した。	英語、マナー、PC、球技文化等の授業に加え、基地内インターンシップ、海外短期留学を実施した。	入学準備金の貸与開始に向けての細則を改正した。	中学校に英語指導員およびALT2名、小学校にALT3名(嘉小12名、屋小1名)を配置し、また各学校にパソコン指導員を1名ずつ配置した。
取組状況についての課題等	受験者数増加に向けた取組。	塾生の大幅な定員割れ。(定員15人)	貸与者の定員割れ。	人員の異動による指導内容や指導方法の変動。
今後の展開	声かけを行い、全校生徒の受験を促す。	塾生募集の周知方法を工夫し、入塾者の増加を図る。	H29年度より入学準備金の貸与を導入する。	英語のターゲットフレーズやパソコン指導年間計画を作成し、教育水準の安定化を図る。

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3)結婚・出産・子育て環境の充実			施策		(4)学習の機会の創出			
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)
教育施設建て替え実施数	－(H27年)	4件(H31年)	実績値	累計1件	累計2件					
嘉手納外語塾の入塾者数	14人(H27年度)	15人(H31年度)		14人(H27年度)	6人(H28年度)					
奨学金等の利用者数	12人(H27年度)	20人(H31年度)		20人(H27年度)	8人(H28年度)					
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。								

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3) 結婚・出産・子育て環境の充実		施策	⑤子育て世帯への支援	
施策の内容	○嘉手納町子ども・子育て支援事業の推進	○地域の自然や人材を活かした学びの場の創出			○児童生徒の給食費補助	
担当課(係)名	子ども家庭課 保育支援係	教育指導課	社会教育課 文化振興係	教育総務課 教育指導課	学校給食共同調理場	
取組状況 (平成28年度)	各種事業を実施した。	平和学習や職場体験等において地域人材を活用した授業を実施した。	放課後子ども教室を嘉手納小学校(週3日)、屋良小学校(週3日)、嘉手納児童館(週4日)にて行った。	安心で安全な給食提供を推進した。	1,343人へ給食費全額補助を行った。 (補助額63,877,800円)	
取組状況に ついての課題等	—	学校現場での人材把握が困難である。	教育活動サポーターやボランティア等の人材確保。	—	異動等の見落としがないよう、関係機関との連携強化。	
今後の展開	引き続き事業を推進する。	地域の人材バンクの作成を推進する。	学校と地域が連携・協働するための組織的・継続的な仕組みを検討する。	引き続き事業を支援する。	引き続き事業を推進する。	

施策の内容	○教材費助成の継続実施				
担当課(係)名	教育指導課				
取組状況 (平成28年度)	小中学生一人あたり年8,000円の補助を行い保護者負担の軽減に努めた。				
取組状況に ついての課題等	—				
今後の展開	引き続き事業を推進する。				

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(3) 結婚・出産・子育て環境の充実			施策		⑤子育て世帯への支援		
KPI(重要業績評価指標)									
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値						
放課後児童クラブの利用者数 放課後子ども教室の利用者数 子育て支援センター利用者数	90人(H27年)	90人(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)		
	116人(H27年)	120人(H31年)	90人	90人					
	4,158人(H27年)	4,200人(H31年)	116人	109人					
			4,151人	4,020人					
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。							

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標	(4) 安心して暮らせる地域づくり		施策	① 安心して暮らせる居住環境の確保	
	施策の内容	○民間賃貸住宅に住みやすい環境づくり	○障害者に配慮した公営住宅の整備を推進	○公営住宅への障害者等の優先的入居の継続	○見守り、支え合いの体制づくり
担当課(係)名	福祉課	都市建設課 都市計画係	都市建設課 施設管理係	福祉課	
取組状況 (平成28年度)	入居に困難している高齢者・障害者に対して入居支援等を行う居住サポート事業を実施した。	水釜第二町営住宅の建替において「沖縄県福祉のまちづくり条例」の要件を満たす内容での整備を検討中。	障害のある入居申込者には優遇措置として抽選番号を2個付与している。	コミュニケーションソーシャルワーカーによる小地域福祉活動の支援、コーディネートを行った。	
取組状況についての課題等	緊急連絡人の確保。	—	対象者が多いため入居が容易でない。	コミュニケーションソーシャルワーカーが不足している。	
今後の展開	引き続き事業を推進する。	H29年度 敷地調査、H30年度 基本設計、H31年度 実施設計・仮移転補償、H32～33年度 仮移転・解体工事、H34～35年度 本体工事、H36年度 外構工事・本入居。	優遇措置を継続する。	引き続き事業を推進する。	

施策の内容	○道路交通ネットワークの充実	○生活道路の整備、利便性の向上		
担当課(係)名	都市建設課 施設建設係	都市建設課 施設建設係		
取組状況 (平成28年度)	比叡川大橋の補修耐震補強および橋梁長寿命化を行った。	町道46号線の整備工事、町道19号線・67号線・町道埋立15号線の実施設計を行った。		
取組状況についての課題等	国庫補助金の減額および事業遅延。	狭い道路や一方通行道路の改善に向けた、地権者・地域住民からの合意。		
今後の展開	引き続き事業を推進する。	老朽化した道路の改良に取り組む。		

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標	(4) 安心して暮らせる地域づくり				施策	①安心して暮らせる居住環境の確保			
KPI(重要業績評価指標)									
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値						
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)		
	小地域福祉活動を実施する自治会数(見守り隊)	1件(H26年度)	6件(H31年度)	累計3件	累計3件				
	嘉手納町高齢者居住サポート事業	0件(H27年)	5件(H31年)	0件	0件				
	嘉手納町障害者住宅入居等支援事業	0件(H27年)	3件(H31年)	0件	1件				
委員会の評価			順調な施策の展開が認められる。引き続き事業を推進されたい。						

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(4) 安心して暮らせる地域づくり		施策		②町民の健康と福祉の向上	
施策の内容	○生活習慣病の発症予防と重症化予防	○高齢者への医療保険料の補助	町民保険課 国民健康保険係	○生きがいと健康づくり推進事業の推進	福祉課 地域包括支援係	○ふ～体操等の介護予防教室を充実強化	福祉課 地域包括支援係
担当課(係)名	町民保険課 健康予防係	町民保険課 国民健康保険係	福祉課 地域包括支援係	○地域包括支援センターの機能強化	福祉課 地域包括支援係		
取組状況 (平成28年度)	健診結果に応じた、個別の保健指導を行った。	4月に対象者へバキにて通知し、1,507名中1,497名の交付実績となった。(99.3%)	高齢者を対象に各区でミニデイサービスおよび年1回の全行政区交流会を行った。				
取組状況についての課題等	特定健診の受診率向上。 (現状は横ばいが続いている)	後期高齢者の増加及び軽減措置の廃止等に伴う補助金額の上昇が想定される。	ポランテシアの確保。				
今後の展開	各種健診の充実・勧奨強化、糖尿病性腎症重症化予防に取り組む。	引き続き支援を行う。	引き続き事業を推進する。				

施策の内容	○地域・企業等と連携した健康づくりのアプローチ	○障害福祉関係事業所の誘致を促進	○障害者福祉サービスや地域生活支援事業の充実		
担当課(係)名	町民保険課 健康予防係	福祉課	福祉課		
取組状況 (平成28年度)	健康づくり推進協議会の開催、健康を守る会と共に健診の訪問勧奨、食生活改善推進協議会と共に食育活動を行った。	近隣の障害福祉関係法人と意見交換等を行った。	障害者自立支援協議会や障害者相談支援事業を活用しサービスの利用促進を図った。		
取組状況についての課題等	教育機関や自治体との協働・連携。	町内への事業所設置を検討する法人はいるが不動産物件が見つかからない。	障害者支援ネットワークの構築。		
今後の展開	健康づくり推進協議会と連携し「健康・食育かでな21」の中間評価(町民アンケート)を行う。	引き続き意見交換および不動産物件検索等への支援を行う。	引き続き事業を推進する。		

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(4) 安心して暮らせる地域づくり		施策		②町民の健康と福祉の向上					
KPI(重要業績評価指標)											
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値								
特定健診受診率	35.4%(H26年度)	45%(H31年度)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)				
大腸がん検診受診率	12.7%(H26年度)	20%(H31年度)	34.7%	—							
乳がん検診受診率	15.9%(H26年度)	20%(H31年度)	11.90%	9.50%							
生きがいと健康づくり推進事業開催日数	145日(H27年)	145日(H31年)	17.50%	18.90%							
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	132日	134日							
介護予防教室回数	610回(H27年)	650回(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)				
地域包括支援センター相談件数(総合相談件数)	296件(H27年)	500件(H31年)	610回	625回							
			322件	329件							
委員会の評価			順調な施策の展開が認められる。引き続き事業を推進されたい。								

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(4) 安心して暮らせる地域づくり		施策		③災害に強い地域づくり				
施策の内容	○嘉手納町災害時要援護者避難支援の推進	○生活道路の整備、利便性の向上	○公営住宅等の避難ビル認定							
担当課(係)名	福祉課	都市建設課 施設建設係	総務課 管財防災係							
取組状況 (平成28年度)	要介護3以上、精神障害者手帳1級、療育手帳A、障害者手帳1・2級の方へ避難支援希望確認を行った。	町道46号線の整備工事、町道19号線・67号線・町道埋立15号線の実施設計を行った。	町営水釜高層住宅(10階建)を津波災害緊急避難場所として認定している。							
取組状況についての課題等	災害時要援護者の個別プラン作成方法の確立。	狭い道路や一方通行道路の改善に向けた、地権者・地域住民からの合意。	地域防災計画内の基準に適合しない公営住宅がある。							
今後の展開	避難支援希望者を災害時要援護者として登録し、支援者を探す。	老朽化した道路の改良に取り組む。	公営住宅および民間施設(ネーグルカデナ等)の避難場所指定を検討する。							
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値							
避難ビル認定棟数	1棟(H27年)	2棟(H31年)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
			累計1棟	累計1棟						
避難訓練実施回数	3回/年(H27年)	4回/年(H31年)	3回/年	3回/年						
委員会の評価	施策の展開が認められ、KPI達成の見込みもあるものの、「災害に強い地域づくり」という観点では全体として計画段階である。より効果的な施策の展開に向けて検討されたい。									

嘉手納町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

基本目標		(4)安心して暮らせる地域づくり		施策		④周辺市町村との連携強化				
施策の内容	○北谷町、北中城村と連携し、ファミリーサポートセンター事業の周知・推進、会員数の増加に取り組む	○北谷町、読谷村と連携し、乳幼児健康支援一時預り事業の周知を図る。	○読谷村と連携し、町立図書館の相互利用により住民の生涯学習の場の拡大と利便性を図る。							
担当課(係)名	子ども家庭課 児童福祉係	子ども家庭課 保育支援係	中央公民館 町立図書館							
取組状況 (平成28年度)	窓口やホームページ、健診時等に事業周知を図り、登録者数が増加した。	ホームページや広報誌等 を利用し事業の周知を 図った。	ホームページや広報誌等 を利用し事業の周知を 図った。							
取組状況に ついての課題等	登録者の有効活用。(サー ビスの利用促進)	利用状況は横ばいであ る。	利用状況は横ばいであ る。							
今後の展開	引き続き事業を推進する。	引き続き周知し、利用者増 に努める。	引き続き周知し、利用者増 に努める。							
KPI(重要業績評価指標)										
数値目標	基準値(基準年)	KPI(目標年)	実績値							
			2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)	2018(平30)	2019(平31)			
	ファミリーサポートセンター の登録数	197件(H26年)	250件(H31年)							
	乳幼児健康支援一時預り事 業利用者件数(延べ人数)	41件(H27年)	50件(H31年)	223件	239件					
	嘉手納町立図書館相互利 用者数	6,072人(H26年)	6,600人(H31年)	41件	40件					
			6,084人	5,995人						
委員会の評価		順調な施策の展開が認められる。引き続きKPIの達成に向けて努められたい。								